

# 第57回 南国市小学校陸上記録会～入賞者一覧～

## 女子

### ■60mハードル走

順位	記録	学校名	氏名
第1位	11秒3	国府小	竹本 梨乃
第2位	11秒8	三和小	下總 彩夏
第3位	12秒2	大篠小	中西 彩音

### ■100m走

順位	記録	学校名	氏名
第1位	15秒0	長岡小	吉岡 佐記
第2位	15秒5	大篠小	野村 桃香
第3位	15秒7	岡豊小 十市小	芝岡 美春 宮原 知里

### ■1000m走

順位	記録	学校名	氏名
第1位	3分39秒3	岡豊小	渡辺 観聖
第2位	3分46秒1	久礼田小	山中 愛海
第3位	3分49秒0	日章小	黒岩 美羽

### ■ボール投げ

順位	記録	学校名	氏名
第1位	43m12cm	大篠小	上田 暖心
第2位	41m74cm	久礼田小	岩見 奏愛
第3位	36m77cm	三和小	小林 柚葉

### ■走り高跳び

順位	記録	学校名	氏名
第1位	125cm	三和小	小林 柚葉
第2位	123cm	十市小	山本 珠
第3位	120cm	長岡小	吉岡 佐記

### ■走り幅跳び

順位	記録	学校名	氏名
第1位	3m94cm	岡豊小	芝岡 美春
第2位	3m75cm	十市小	宮原 知里
第3位	3m72cm	大篠小	野村 桃香

### ■4×100mリレー

順位	記録	学校名	氏名
第1位	1分01秒7	十市小	安岡 花音
			宮原 知里
			上田 涼香
			仁井 心晴
第2位	1分02秒6	長岡小	前田 采音
			高田 芽衣
			吉岡 佐記
			上田 暖心
第3位	1分03秒0	大篠小	野村 桃香
			立花 爽
			山本 結芽
			山本 結芽

## 男子

### ■60mハードル走

順位	記録	学校名	氏名
第1位	10秒5	長岡小	西内 裕貴
第2位	10秒7	大篠小	柳井 敦志
		大篠小	山本 憧
		大篠小	坂本 陽

### ■100m走

順位	記録	学校名	氏名
第1位	13秒8	大篠小	坂田 陽大
第2位	14秒6	久礼田小	掛橋 凌
		大篠小	坂本 陽

### ■1000m走

順位	記録	学校名	氏名
第1位	3分19秒2	長岡小	小松 龍宝
第2位	3分22秒0	稲生小	山本 滉太
第3位	3分24秒3	大篠小	刈谷 元輝

### ■ボール投げ

順位	記録	学校名	氏名
第1位	54m38cm	稲生小	松岡 大碧
第2位	53m65cm	大篠小	山岡 飛亜
第3位	49m10cm	三和小	田所 潤也

### ■走り高跳び

順位	記録	学校名	氏名
第1位	125cm	十市小	野々宮 琉
第2位	115cm	大篠小	久武 航大
		岡豊小	立田 玲士
		日章小	大西 暁正

### ■走り幅跳び

順位	記録	学校名	氏名
第1位	4m55cm	大篠小	坂田 陽大
第2位	4m10cm	久礼田小	森 祐介
第3位	4m7cm	長岡小	西内 裕貴

### ■4×100mリレー

順位	記録	学校名	氏名
第1位	0分56秒8	大篠小	坂本 陽
			坂田 陽大
			山本 憧
			山本 諒
第2位	0分58秒7	久礼田小	森 祐介
			掛橋 凌
			門田 隼斗
			川上 諒翔
第3位	1分1秒4	長岡小	松下 隼士
			小松 龍宝
			中村 将暉
			西内 裕貴

※走り高跳びの順位記録は、最高記録の試技回数が少ない方を上位とする。  
試技回数が同回数の場合、一つずつ前の試技回数の少ない方を上位とする。(規定)

■問い合わせ／学校教育課学校教育指導係 ☎880-6568

# 第49回 南国市民賞

## 社会福祉功労1名 教育文化功労1名

それぞれの分野で顕著な実績と功績が認められる市民・団体に授与される市民賞の授与式が、11月3日「文化の日」にグレース浜すしで行われました。

今年の市民賞は、社会福祉の分野で隅田道代さんが、教育文化の分野で中村昭弘さんが受賞されました。



### ● 社会福祉 功労 ●



隅田道代さん  
(下野田)

高知県警察事務吏員在職中は、少年補導職員としていじめ電話相談や児童虐待問題に携わるなど、少年の人権擁護問題に関わってきました。平成17年に退職後、思春期相談センターのボランティアに関わり、男女の人権擁護に関わりました。平成18年から南国市選挙管理委員に就任。平成19年には南国市個人情報保護運営審議会委員に就任。同年4月から平成26年3月まで、NPO法人こうち被害者支援センターで犯罪被害者の人権擁護にも関わっていました。その後、平成20年には、人権擁護委員並びに保護司にも就任しましたが、その間、人権意識の高揚やいじめ、不登校問題、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの社会復帰にも積極的に関わるなど、献身的に活動しています。平成26年にサードブレイススルーを支える会事務局長に就任後は、ひきこもりや発達障がいの人々の相談にも尽力するなど、南国市の社会福祉活動に多大な貢献をしました。

### ● 教育文化 功労 ●



中村昭弘さん  
(駅前町)

学生時代から柔道に一心に取り組み、自身の支えとなつて柔道を、青少年の健全育成にも役立てようと志し、昭和49年3月に南国市柔道連盟南国道場開設以降、一貫して柔道教室を開催しています。昭和61年には中村柔道教室を開講し、勝負にこだわる柔道ではなく、講道館柔道の開設者である嘉納治五郎先生の「精力善用」「自他共栄」の人間教育の普及を目指した教えに基づいて指導を行っています。それは、柔道教室に集うメンバーの顔触れにも表れており、孫のような年齢の子供たちを相手にするのは、70歳前後の年配の高段者です。また、今年には、中学時代に教えを受けた男性が、再び柔道教室に通い始め、教室全員の温かい応援により、42歳での黒帯取得の快挙を成し遂げました。このように、青少年の健全育成のみならず、中高年や高齢者に対する生涯学習となるような、柔道教室を半世紀近くにわたり開設するなど、南国市の教育文化活動に多大な貢献をしました。その他、地元商店街では時計博物館館長として活躍し、また、時計マイスターとして、昨年度の南国市技能功労者表彰を受けるなど教育文化活動部門以外での功績もあります。